

ATSUKO KUDO MAIL MAGAZINE 167

2010.12.21 ●恩師

Merry Christmas!!

12月4日、石川県の七尾聖書教会を皮切りに、日本の各地でクリスマス・コンサートが始まりました。これまでのひとつひとつのコンサートを、主が大きく祝し導いてくださいました。

個人的には、今年ほど、自分が日本人であることを自覚し、わが国日本の救霊の思いが深まった時はなかったように思います。

十字架で罪を贖うために生まれてくださったイエスさまが、どれほど日本を愛されておられるかをひしひしと感じながら、賛美とともにクリスマスのメッセージを伝えさせていただいています。

※写真は12月11日「めぐみの丘チャペル・クリスマスコンサート」。

写真で歌っている賛美曲は、山下ユナさん作詞作曲「ぼくのつみのため」。インターネットラジオ「佐々木潤の気まぐれトーク」

http://www.voiceblog.jp/rainbow_mj/

の11日27日の番組で聞くことができます。



●恩 師

AKMM（工藤篤子音楽ミニストリーズ）は、皆さんのお祈りとご支援に支えられながら、今年で10周年を迎えることが出来ました。ここまで祈り支えてくださった皆さまに、心より感謝を申し上げます！

AKMMは、来年から、AKWM（工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ）と改名、思いを新たに、賛美伝道に励んでまいりたいと思っています。AKWMとしての歩みに関しましては、新年号に、改めて挨拶のことばを書かせていただきます。

今回は、AKMMの10年の歩みを振り返り、AKMMと私の歩みを大きく支えてくださった、ふたりの大切な、今は亡き恩師のことをお分かちさせていただきたいと思います。

E 先生

E 先生は、東京の音楽の恩師です。信仰者として、そして、音楽家としての今の私があるのは、神様の導きであるのはもちろんですが、実はこの E 先生のおかげなのです。また、彼女ほど、私の人生に大きな影響を与えた人はほかにいません。



私は、音大 3 年目から、定期的に札幌から東京に通って、クリスチャンであり、優れた音楽家であった E 先生に音楽を学ぶようになりました。E 先生は、地方から彼女のもとにレッスンに通う生徒を、表参道の一等地にあるご自宅に泊めて面倒を見てくださいました。

私がヨーロッパに留学してからは、ヨーロッパ各地に一流の音楽家の友人を持つ E 先生

は、パリ、ウィーン、ザルツブルグ、ロンドンの優れた先生方にもレッスンを受けられるよう取り計らってくださいました。

「聖書を読みなさい」といつも言っておられた E 先生は、私が 1984 年にマドリッドで信仰に導かれた時、涙を流して喜んでくださいました。2000 年に AKMM を設立してからは、賛美伝道活動を惜しみなく支援してくださいました。

その先生が、4 年ほど前、「そろそろイエス様がお迎えに来てくださる頃だと思うのよ」と言って、黙々と身辺整理を始めました。その一年後、胃癌が見つかり入院。痛みがひどい時も、認知症になっても、彼女の口から神への賛美と感謝のことばが途絶えることはありませんでした。そして、昨年 5 月、安らかに天に召されました。

F 先生

1992 年、コンサートのために帰国した時のことです。滞在先の表参道の E 先生のところに、クリスチャンご夫妻 H さんから電話が入りました。次の日曜の礼拝で賛美してほしい、というご依頼でした。この H ご夫妻には、以来、どんなにお礼を言っても言い尽くせないほどお世話になってきました。

F 先生は、その H ご夫妻が集っておられた、当時無牧であった教会の顧問をされていました。新改訳聖書を編纂され、聖書学校の校長をされていた大変著名な方でしたが、以来、帰国のたびに何かとお世話になるようになりました。お会いするたびに、母国語でしっかりと聖書の学びが出来るようにと、神学書や学びの資料を山のようにくださいました。また、先生の学校で行われていた、「教会音楽夏季セミナー」にも

参加できるよう取り計らってくださいました。

AKMM を立ち上げるときは、親身に相談に乗ってください、私が書いた設立書を、「自分のこととして考えてみます」と、原稿が真っ赤になるまで、何度も何度も校正してくださいました。

AKMM の働きを始めるにあたって、何人かの先生から「まず日本の神学校で学んでからにしてはどうか」という意見がありましたが、F 先生は、「神学と福音は違います。工藤さんの場合は、賛美を通して福音を伝えるのですから、日々主のみことばに聞き、そこから受けたことを身をもって証しして行けばよいのではないのでしょうか」とアドバイスしてくださいました。

F 先生のことばに、日々の主との交わりを第一とすることがどれほど大切なことかを思われ、信仰者としての生き方に襟を正される思いで、賛美伝道の働きに突入しました。うっかりすると超ハードになりがちなスケジュールにブレーキをかけながら、主との交わりとみことばの学びを第一に心がけてきたのは、F 先生のことばが、あの時、くさびのように私の心に打ち込まれたからです。AKMM の歩みを陰で大きく支えてくださった F 先生は、今年の 5 月に天に召されました。

お祈りください

今年のクリスマス・コンサートもあと 2 回となりました。この者が、もっともっと砕かれた心を御子イエス様に捧げ、霊とまことをもって賛美できますように、語ることばと讃（うた）が、主のみわざとなりますように、コンサートに来てくださった方々が主の栄光を見、永遠のいのちを受けることができますように。

● 12月23日（木）尾上聖愛教会 2010 クリスマス・チャペル・コンサート

13:30~15:30 <http://onoeseiai.com/>

● 12月25日（土）シオンの群教会 クリスマス・コンサート 15:00~17:00

http://shionnakano.dnjonline.org/?page_id=6

イエス様の恵みに満ち溢れるクリスマスをお祈りしています！

Atsuko Kudo

